

電池式回転灯

NICO CAPSULE

ニコカプセル

取扱説明書

TYPE:VL11B-003

この度は電池式回転灯「ニコカプセル」をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は使用方法や注意事項などを説明しています。ご使用前に、この内容をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用するために、以下の事項をよくお読みの上正しくご使用ください。ここに示した注意事項は、お使いになるお客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

- 電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- キズやヘコミなど変形した電池や改造された電池、指定された以外の電池は使用しないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)を金属類でショートさせないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きを確認して、正しくセットしてください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜたり、種類の異なる電池を混ぜて使用したりしないでください。
- 乾電池を充電しないでください。
- 万一電池が液漏れした場合は、すぐに使用を中止し、修理依頼をしてください。

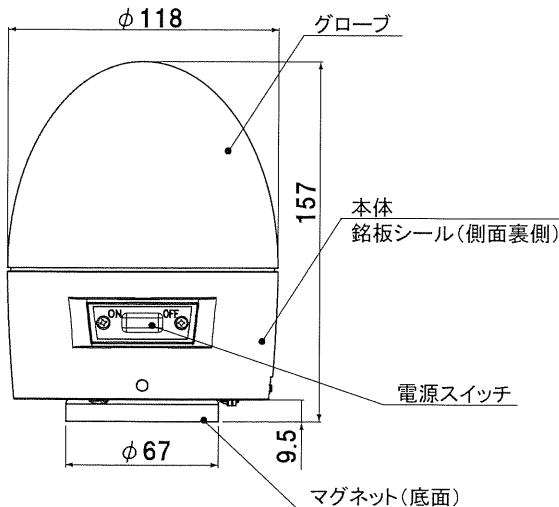
はじめに・・・同梱品のご確認

- 取扱説明書……………本書
- 本体 1個

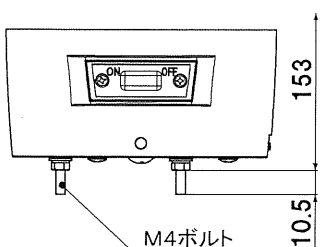
電池は付属されていません。お客様にてご用意ください。

各部の名称とサイズ [単位:mm]

【マグネット仕様】
グローブ : アクリル樹脂
本体 : ABS樹脂



【3点留め仕様】



取付方法

- 取付け部分への取付穴の加工を行う場合、次頁の型紙を利用すると便利です。
- 横方向の取付けの場合は、電源スイッチが下側になるよう取付けてください。
- マグネットでの使用は、正方向取付けのみになります。逆及び横方向の使用はできません。逆及び横方向で使用の際は、3点留めでの取付けを行ってください。
- 曲面や塗装面、サビなどで凹凸のある面など、くっ付きの弱い面へのマグネット取付けは避けてください。
- 本体M4ボルトにあらかじめ付いているナット類は、3点ボルトを本体に固定しているものですので、取り外さないでください。
- しっかりと固定がされているかの確認を必ず行ってください。
- 落下は故障、破損の原因になりますので、取り扱いにはご注意ください。
- 取っ手を持って製品を振り回さないでください。
- 3点留めの状態では、ケガ防止のため、取っ手を起こしにくい構造になっています。無理に取っ手を起こさないでください。

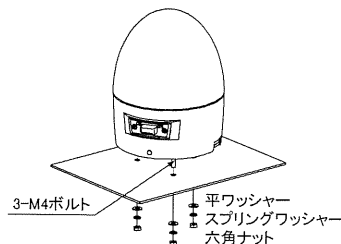


【マグネット取付け】

- 鉄部分の表面がなめらかなで平坦な所を選んで取付けてください。
- 固定時の相手器具への傷つきが気になる場合は、マグネットシール(オプション)を貼り付けてください。

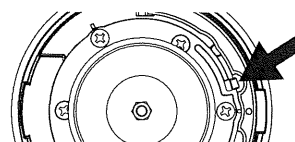
【3点留め取付け】

- 取付穴の加工後、ナットを用いて、確実に固定してください。
- ※ナット類は付属していません。お客様にてご用意ください。



【吊り下げ(取っ手)】

- 取っ手をおさえている部分(矢印)を内側に軽く押し込むと取っ手が外れます。

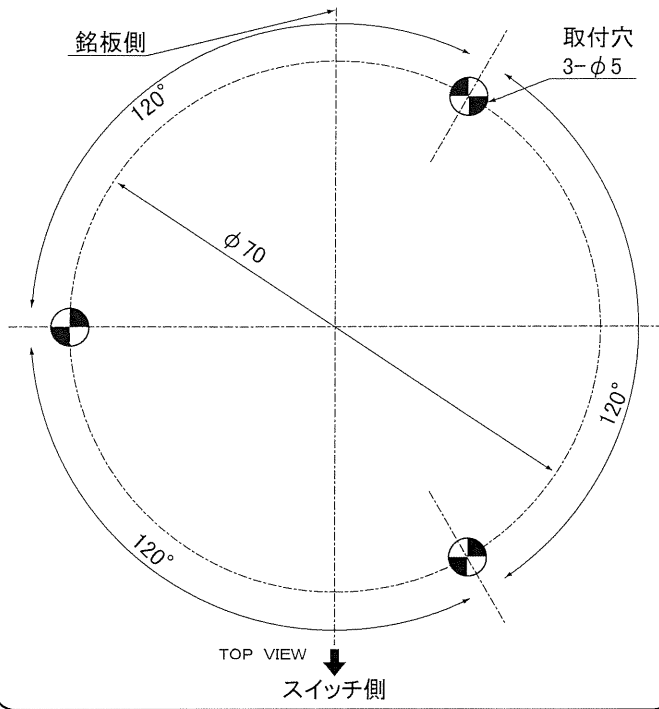


●型紙の取扱方法

[単位:mm]

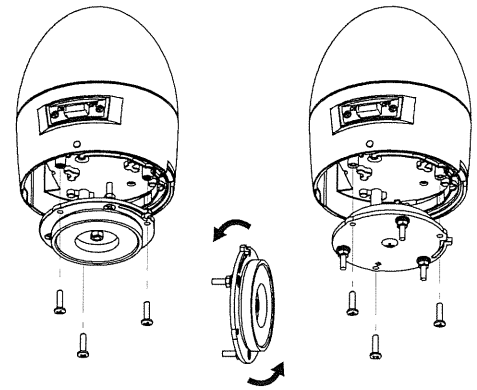
- ①製品の穴位置を確認します。
- ②テープ等で取付け部分へ型紙を固定します。
- ③取付穴にポンチで印を付け、そこを目印にして穴加工を行ってください。

※必ずスイッチの方向を決定後に、穴加工を行ってください。



【取付方法の変更(マグネット⇄3点留め)】

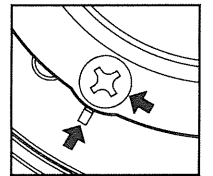
- ①本体に固定しているビス(3ヶ所)を外し、アタッチメントを取り外してください。
- ②アタッチメントをひっくり返します。
- ③下記の注意のように、製品の矢印とアタッチメントの矢印を合わせて位置を決め、取り外したビス(3ヶ所)でアタッチメントを固定します。



ひっくり返す

⚠ 注意

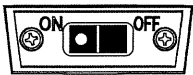
本体の矢印とアタッチメントの矢印を合わせて、位置を決定してください。



使用方法

【電源スイッチ】

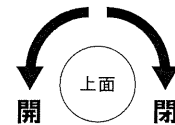
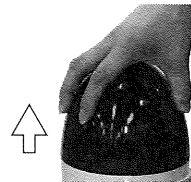
本体側面の電源スイッチで電源ON・OFFを行います。
自動タイプ(VL11B-003B口)の場合、電源をONにしても、照度センサーが動いていると動作しません。



電源スイッチのON・OFF操作は、爪を立ててしないでください。スイッチカバーが破れることがあります。

【グローブの取り外し】

電池を交換する場合や内部の切替スイッチを操作する場合は、グローブを取り外すこととなります。
グローブを軽くつまみ上げるように持ちながら、上から見て、反時計方向に回して取り外してください。



グローブはしっかりと確実にしめてください。確実にしめていないと防水効果がなくなります。

【回転・点滅切替スイッチ】

内部の切替スイッチで、回転動作と点滅動作を切り替えることができます。
グローブを外し、内部にある白い基板のスイッチSW2を下図に従って切り替えてください。出荷時は回転動作になっています。

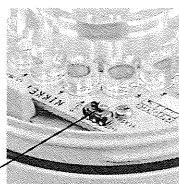
点滅 ←→ 回転

SW2

■印: スwitchの突起部

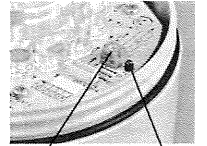
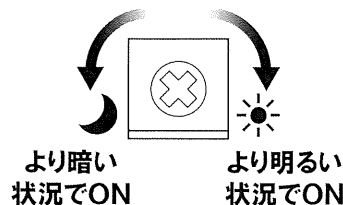


回転・点滅切替スイッチ



【夜間自動点灯タイプの感度ボリューム】(VL11B-003B口のみ)

自動タイプのみ、夜間自動的にONになるようにでき、夜間判定の調整ができます。
グローブを外し、内部にある白い基板の感度ボリュームを下図に従って調整してください。出荷時は調整上最も暗い状況でONするようになっています。



感度ボリューム 照度センサー



自動で動作させる場合は、電源スイッチをONにしてください。

※グローブ自体が外光を多少遮るため、最終確認はグローブを取付けて行ってください。

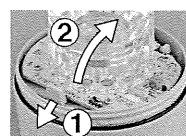
電池交換

本製品には電池が付属されていないので、市販の単1形電池2本をご用意ください。
無線仕様(RC型)の場合のみ、単2形電池を2本をご用意ください。
無線仕様(RD型)は、標準仕様と同じ単1電池をご用意ください。

⚠ 注意

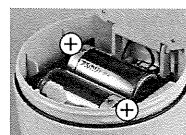
電池は下記の種類のものを使用してください。所定の電池以外のものを使用されると故障の原因になります。

単1形アルカリまたはマンガン乾電池、ニッケル水素電池
※無線仕様(RC型)の場合のみ、単2形になります。



グローブを取り外し、内部にある白い基板の固定ツメを外側に倒し(①)、基板を起します。(②)

固定ツメを外さずに基板を持ち上げると破損・故障の原因になります。



電池の極性を注意して、電池をホルダーに差し込みます。

基板を倒し、固定ツメに引っ掛けて、固定してください。

グローブを取付けます。

オプション・補修パーツ

以下のオプション・補修パーツを用意しております。
ご購入はお買い上げ販売店にご相談ください。

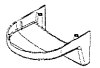
パーツ名	パーツコードNo.
グローブ赤	A80842
グローブ黄	A80844
グローブ緑	A80845
グローブ青	A80846
パッキン(O-リング)	A77807
マグネットシール	A90130
壁面ブラケット中	A82711 ※マグネット仕様に対応していません。
ブラケットカバー中	A81040

オプション品

・壁面ブラケット中



・ブラケットカバー中



使用上の注意

- 取付けはなるべく視認性が良く、安定した場所を選んでください。
- 振動が激しい場所、衝撃が生じる場所の取付けはできるだけ避けてください。
- マグネットで取付けている状態で、製品をずらさないでください。被着面の塗装などに傷がつく恐れがあります。
- 取付けたねじの締め付けはしっかりされているか確認し、緩みなどあれば締め直しを行ってください。
- 製品自体に重量がありますので、落下の恐れがないように確実に取付けを行ってください。
- 高所へ設置される場合、保守のしやすい足場のある場所をお選びください。
- 製品の汚れは水を含んだやわらかい布で拭いてください。(シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭かないでください。)
- グローブを交換する場合、ケースに取付けられているパッキンは、捨てないでください。
- 3年に一度は防水性を維持するため、パッキン(O-リング)を交換してください。
- 設置を中止する場合や、保管する場合は、必ず電源スイッチをOFFにしてください。電源スイッチがONの状態のままでは、無駄な電力を消費することになります。
- 保守・点検をされる際は、感電防止のため必ず電源を切ってください。

※寸法・仕様及び構造等は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

仕様

分類	定格電圧	型式	グローブ色	点灯方式※	動作		連続動作時間		閃光数	使用温度	耐振動性	質量
					回転	点滅	回転	点滅				
電池式 LED回転灯	3V (単1×2)	VL11B-003AR	赤	手動	●	●	約1000時間	約1000時間	回転288回/分 点滅72回/分	-10°C ~50°C	20m/s ² (2G)	609g
		VL11B-003BR		自動	●	●						
		VL11B-003AY	黄	手動	●	●	約200時間	約200時間				
		VL11B-003BY		自動	●	●						
		VL11B-003AG	緑	手動	●	●	約200時間	約200時間				
		VL11B-003BG		自動	●	●						
		VL11B-003AB	青	手動	●	●	約200時間	約200時間				
		VL11B-003BB		自動	●	●						

※連続動作時間は動作を維持し続ける時間であって、連続動作時間内でも電池の寿命にともなって徐々に減光していきます。

また、使用する電池、使用条件によっても異なります。ここではアルカリ乾電池の場合です。無線仕様の場合は、『無線仕様取扱説明書』をご参照ください。

※質量に電池は含まれていません。電池は、お客様にてご用意ください。

【保護特性:IP55】

※点灯方式:手動・・・昼夜関係なく、電源ONすることで動作します。

※点灯方式:自動・・・電源ONすると、照度センサーによって夜間を自動で判別し、暗くなると動作します。

保証規定

この保証は、下記の期間・条件のもとにおいて、保証修理をお約束するものです。この保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●保証期間 製品納入日より 2年 下記の保証適応除外の場合、期間中でも有償になることがあります。製品は付属品を含め、改良のため予告なく仕様を変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

●保証が適応されない場合

- 経年変化による劣化での変色、キズ、変形、ヒビなど環境や使用状況での外観不具合。
- 結露や使用方法の間違いで破損の場合。
- 記載されている環境・条件の範囲を超えた過酷な環境下での使用による故障。
- ユーザー様で改造など手を加えられた製品。
- 取扱説明書等に示す使用方法及び注意事項に反する取扱いによって生じた故障・破損。
- 天災・災害による故障・破損。
- この保証対象は購入された商品のみで、当該商品の故障により誘発された本製品以外の損害については免責としますのでご容赦ください。
- 消耗品類の交換、及び保守作業費用。

※本保証は日本国内のみ有効です。

●期間中の修理

お買い上げの販売店までお問い合わせください。
取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証の記載内容に基づき、無償修理または商品の交換のみ対応させていただき、それ以上の損害補償は致しかねます。尚、お客様の責における故障及び損傷による修理を受ける場合には、送料をご負担ください。

●期間が過ぎているときの修理

修理によって使用できる場合には、ご要望により有償修理いたします。詳しくはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

受注対応品

無線仕様

取扱説明書

TYPE: 型式名/RC

この度は「無線仕様」をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は「無線仕様」の使用方法や注意事項などを説明しています。ご使用前に、製品の取扱説明書とともに、この内容をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

親機(無線式リモコン)

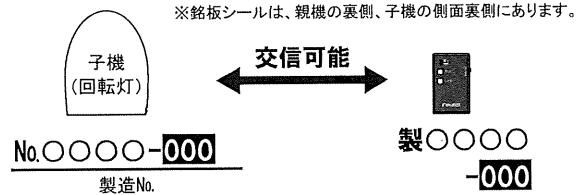
- 製品には乾電池は付属されていませんので、市販の単4形電池2本をお客様にてご用意ください。
- 電池の電圧が低くなると、電源表示LEDが赤点滅します。電池交換を行ってください。
- 親機(無線式リモコン)を操作しないときは、できるだけリモコンの電源を切ってください。電池の消耗を抑えられます。
- 親機(無線式リモコン)は、防水対応ではありませんので、水に濡れないように使用してください。
- 電源は、子機(回転灯)、親機(無線式リモコン)の順に入れてください。

使用上の注意

- 人命や他の機器・装置に被害および損傷を与える恐れのある用途では使用しないでください。
- 本製品の故障や誤作動が人命又は財産に危害を及ぼす恐れのある、極めて高い信頼性を要求される用途にはご使用にならないでください。
- 環境(場所)によっては、電波の届きにくい場合があります。
- 技術基準適合証明を受けている子機内部の無線ユニットを分解、改造することは法律で禁止されています。
- 子機内部の無線ユニットに貼ってある技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。剥がした状態で使用することは、法律で禁止されています。
- 本製品は、日本国内専用です。電波法が異なるため、国外では使用できません。
- 通信限界付近では少しの位置や状況の変化でも動作したりしなくなったりします。曖昧な範囲ではご使用にならず、余裕を持ってご使用ください。
- 通信性能は周囲の環境によって変化しますので、設置前に通信が可能であることを確認の上ご使用ください。

無線の交信に関する注意

- 親機(無線式リモコン)と子機(回転灯)は製造No.が一致していないと、交信を行いません。銘板シールをご覧ください。製造No.が一致していることを確認の上、ご使用ください。



- 子機内部の無線ユニット面を親機方向へ合わせて設置すれば、電波感度がよくなります。
- 操作可能距離が短くなりますので、子機はなるべく大地から1.5メートル以上の高さに設置し、親機はできるだけ大地方向へ向かないようにしてください。

仕様

分類	型式	定格電圧	消費電流	操作可能台数	連続操作時間	使用温度	周波数	質量
無線式リモコン	VL01	3V (単4×2)	20mA	1台	連続待機時: 約72時間	-10°C~50°C	429MHz	78g
	VL02			1~5台	連続待機時: 約72時間 子機表示LED全灯時: 約40時間			

※連続操作時間は操作を維持し続ける時間であって、連続操作時間内でも電池の寿命にもなって操作しづらくなります。また、使用する電池、使用条件によっても異なります。ここではメーカー品アルカリ乾電池の場合です。
※1日に約1時間の連続操作、又は1日に約10回の送信操作を行った場合で、約2ヶ月ご使用になれます。ただし、使用していない時は電源をOFFにしてください。
※質量に電池は含まれていません。電池は、お客様にてご用意ください。

無線仕様時の子機(回転灯)用取扱説明書の変更点

無線仕様の子機(回転灯)は、標準仕様から一部変更されている点があります。変更点は子機(回転灯)の機種ごとに異なります。

【ニコトーチφ120】

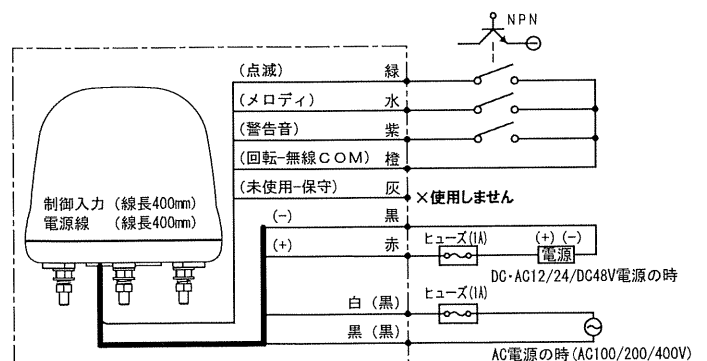
- 型番は「-○○○A□/RC」「-○○○B□/RC」となり、入力線付を表しますが、製品から入力線は取り出されていません。内部処理されています。
- 質量は、標準品+20gになります。
- 動作していない待機状態でも電力を消費します。使用しない時は、電源をOFFにされるようお勧めいたします。

【ニコカプセル】

- 使用する電池は、市販の単2形電池(単2形アルカリ、またはマンガン乾電池、ニッケル水素電池など)を2本です。製品に付属されていませんので、お客様にてご用意ください。
- 連続動作時間は、赤・黄: 約250時間/緑・青・白: 約55時間になります。連続待機時間は、赤・黄: 約350時間/緑・青・白: 約233時間になります。(弊社標準使用条件にて)
- 動作していない待機状態でも電力を消費します。使用しない時は、電源をOFFにされるようお勧めいたします。

【ニコモア】

- 配線方法が変更されます。
- 灰色線は保守用のため、使用しません。接続はしないようにしてください。



- 動作していない待機状態でも電力を消費します。使用しない時は、電源をOFFにされるようお勧めいたします。

親機(無線式リモコン)の操作方法

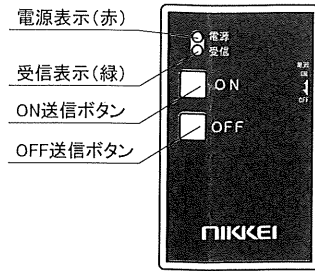
【初期時】

- ①親機・子機に電池が挿入されているか確認してください。
- ②子機(回転灯)の電源ONを確認してください。
- ③親機(リモコン)の電源を入れてください。
電源表示が赤点灯します。子機との交信を行いますので、しばらくそのままお待ちください。(子機表示がある機種は、黄点滅が終了するまでお待ちください。)

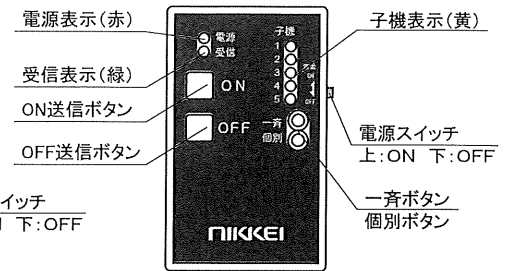
VL01 交信時間:約2秒

VL02 交信時間:約6秒

【親機(無線式リモコン) VL01】



【親機(無線式リモコン) VL02】

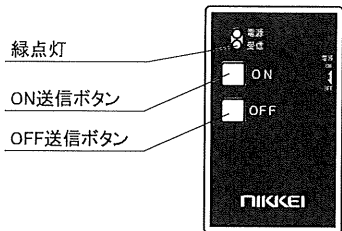


- ⚠️ ◎操作可能距離は、大地から1.5m以上の見通しの良い場所に設置した場合で、約100mになります。条件によって異なります。
◎使用環境(条件)により、電波条件が変化し、安定通信可能な範囲が異なってくる場合があります。使用環境(条件)に留意してください。

【定常時】 VL01

- ①親機のON送信ボタン又は、OFF送信ボタンを押してください。
- ②子機へON又は、OFFの信号を送信するとともに、子機からの確認電波を受信し、受信表示が緑点灯します。

VL01 送受信時間:約2秒



- ③子機が動作します。

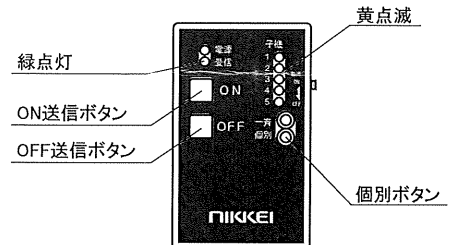
【定常時】 VL02

<個別>

- ①個別ボタンを押すごとに『No.1→No.2→No.3→No.4→No.5』の順番に黄点滅します。動作させたい子機No.の子機表示を点滅させてください。
- ②選択した子機No.の黄点滅が終了したら、親機のON送信ボタン又は、OFF送信ボタンを押してください。
- ③子機表示が点滅し、子機へON又は、OFFの信号を送信するとともに、子機からの確認電波を受信し、受信表示が緑点灯します。

※子機から確認電波を受信(緑点灯)するまで、時間がかかります。

VL02 送受信時間:約2秒



- ④子機が動作します。
- ⑤交信を行った子機表示が黄点灯します。

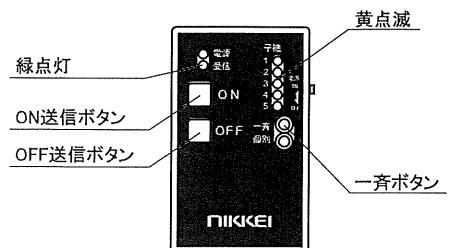
※個別送信時は、指定した子機以外の表示は行いません。
※指定子機のみ確認電波受信を行います。他の子機の受信確認は行わず、子機表示も消灯します。

<一斉>

- ①一斉ボタンを押し、子機表示を全て黄点滅させます。
- ②黄点滅が終了したら、親機のON送信ボタン又は、OFF送信ボタンを押してください。
- ③子機表示が全て点滅し、子機へON又は、OFFの信号を送信するとともに子機からの確認電波を受信し、受信表示が緑点灯します。

※子機から確認電波を受信(緑点灯)するまで、時間がかかります。

VL02 送受信時間:約6秒



- ④子機が動作します。
- ⑤子機表示が全て黄点灯します。